

阿弥陀堂内陣修復情報

北余間格天井

・北余間の天井修復が終了しました 2020. 9. 7

ごうてんじょう うるしぬり
格天井の修復は、漆塗・金箔貼り・金具の取り付け・天井画の取り付けの順番で行われます。漆塗・金箔貼りでは、劣化し亀裂が入った古い漆を剥がして新しい漆を塗った後、金箔が施されます。漆塗・金箔貼りが終了した後、予め取り外し修復した^{かざりかなぐ}鍔金具を取り付けます。最後に、同じく取り外し修復した天井画を取り付けて、完成となります。現在、内陣・南余間の格天井でも同様の順番で修復が行われています。



▲ 天井画撤去後の格天井



▲ 漆塗の様子



▲ 金箔が施された格天井



▲ 金具取り付けの様子



▲ 天井画取り付け作業中の様子



▲ すべての工程を終え綺麗な格天井に